



維新の党 横浜市議員(旭区)

大岩まさかず

市政レポート 2015年 10-11月号



大岩まさかずのプロフィール [1970年8月3日生まれ]

- 中央大学法学部 政治学科卒業 (1993年卒)
- 民間企業に17年間勤務 (日本リース、三井物産、日本GE)
- 米国公認会計士 (US.CPA) 合格

- 2015年4月 横浜市議員に当選 (2期目)
- 市民・文化観光・消防委員会 委員長
- 基地対策特別委員会 委員



横浜市会本会議一般質問

横浜市会 平成27年 第3回定例会(9月8日~10月21日)の本会議一般質問(9月11日)で、市長及び教育長に、会派を代表して質問しました。

大岩質問の項目

1. 指標を重視した政策推進と財政 (KPI等)
2. 経済効果を生み出す海外誘客
3. スポーツコミッション
4. 大規模施設の跡地利用 (上瀬谷通信施設)
5. 図書館 (まちライブラリー)
6. 空き家対策
7. 中学校給食
8. 震災復興橋梁
9. 長期不登校や深夜徘徊への対応
10. 不祥事防止対策

スポーツコミッションの設立について

10項目20問の質問の中で、大規模スポーツイベントの誘致と開催支援を行う組織である「スポーツコミッション」設立に関する質問をしました。

「スポーツコミッション」は、国際・全国規模のスポーツイベントの誘致・支援をなどの総合調整機能を担い、スポーツ振興

はもちろん、市内経済の活性化にも資する組織です。

1980年代からスタートしたアメリカでは500を超える組織が存在し、国内ではさいたま市において、ツールドフランスの名を冠したイベントの新規獲得など、国際大会を含む多数の大会誘致に成功しており、さいたま市に続き新潟市や仙台市など国内での設立事例が増えています。

国際大会が開催できるサッカー、野球、水泳などのスポーツ施設が充実し、交通アクセスのよい横浜でも、街づくりや地域づくりに資する「スポーツコミッション」を設立し、大型スポーツイベントの誘致や開催支援、観光政策との融合について、より力を入れて頂きたいと要望致しました。

さいたまSC (スポーツコミッション) について

9月29日にさいたまSCを訪問し、ヒアリングをしました。

設立	2012年10月	
組織	さいたま市長を会長とし、観光コンベンションビューロー内に設置 常勤職員4名(市派遣2名+観光コンベンションビューロー2名)	
予算	事業執行の為の予算300万円程度(人件費除く)	
機能	1 企画調整機能 2 大会誘致機能 3 大会運営支援機能	4 広報・PR機能 5 観光連携機能 6 地域スポーツ振興機能
実績	ツール・ド・フランスさいたまクリテリウム、FIFA U-20女子サッカーワールドカップなど、毎年40ほどの大会支援・誘致を行っている。	



ツール・ド・フランスさいたまクリテリウム
100周年を記念して、フランス外で開催された世界初の大会